

スマイルトイレプロジェクト－持続可能な衛生環境改善による笑顔あふれるまちづくり－

～まちづくりの特効薬！トイレ建設～

- 実施団体：特定非営利活動法人日本ハビタット協会
- 対象国・地域：ケニア共和国ホームベイ県カボンド地区
- 実施期間：2019年8月～2024年6月
- プロジェクト目標：人材・資金・運営システムが揃った持続可能な衛生環境改善システムが構築され、現地に継承される。

トイレがないってどういうこと？

トイレがないから…

- ・ 野外排泄をする⇒菌や虫が発生し、病気リスクが増大⇒貧困の原因に
- ・ 長時間学校で過ごせない⇒教育機会が減少
- ・ プライバシーが保たれない⇒心身の危険

トイレがあっても…

- ・ 足場が悪い⇒ケガの原因に
- ・ 囲いがない⇒プライバシーの侵害、性犯罪リスクの増加
- ・ 手洗い場がない⇒感染症、下痢などの原因に



トイレがないことは様々な問題を引き起こし、コミュニティ発展を阻む要因に



対象地域：ホームベイ県

- ・ ケニア西部に位置する県。
- ・ 衛生的なトイレを使える人は人口の42%
⇒2人に1人以上は不衛生なトイレを使っているorトイレが全くない状況
- ・ 人口の16%、65,000軒の家庭にトイレがないとされている。



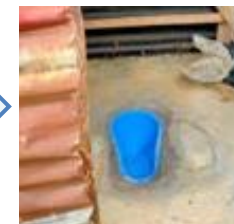
活動

- ① ワークショップによる住民の衛生意識改革
- ② トイレ建設指導
- ③ 住民の収入向上活動（農業、果樹栽培、養鶏等）

（トイレ建設）



Before



After



この案件のここがすごい！

✓ 衛生意識変革を促すワークショップ

住民に実際に村を歩いてもらい野外排泄の実態を確認排泄物の近くで生活することがいかに不衛生か実感してもらう

✓ 持続性担保の仕組み

農業指導等の収入向上活動を同時に行うことで住民自らの資金でトイレ建設をすることができる！

✓ 着実に目標を達成

事業4年目にして48の村で野外排泄ゼロを達成
延べ裨益者数は7,000人超！